

令和6年度兵庫支部総会報告

兵庫支部長 清水敏幸(機械 49)

令和6年11月17日(日)14時に、2時間の予定で前回同様にビアホール「ニューミュンヘン神戸大使館」で兵庫支部総会及び懇親会を開催しました。今回も参加者の足腰の衰えを考慮して散策を中止しましたが、次回以降は参加者各位のご意見を伺って検討したいと考えます。

さて、今回は本部から人間支援感性科学プログラム教授の堀潤一先生にお出で頂き、学部、悠久会の状況についてご説明頂きましたが、皆の関心は聞きなれないプログラム内容についてで初めから侃々諤々と盛り上がりました。また、今回は常連の会員に加えて、新しい参加者も3名増え、従来無い話題となり、飲み放題のビールと相まって楽しい時間を過ごし、その後の各位の近況報告では定年後の趣味としての旅行や、更には大学院での研究に邁進されていることなど、皆さんが、元気に過ごされていることに感銘しました。今回はまだ現役の若手2人（当人達は面映ゆいらしいですが、五十嵐地区出身者です。）が参加してくださいましたが、新鮮なものとなり、今後も若手及び古手のご参加をお待ちしています。

昨年は櫻井先輩のご逝去を報告しましたが、コロナ前までは一緒に参加して頂いていた、昭和20年、精密工学科卒業の古林先輩が昨年1月にお亡くなりになりました。同級生のお二方は、90歳過ぎまで必ず参加して頂きましたが、ご冥福をお祈り申し上げます。

さて、来年は更に参加者が増えることを期待しています。（筆者お詫び）今回も間違いなく集合写真を撮ったのですが、誤ってカメラのデータを消してしまっていました。支部の皆さんのお姿をお見せ出来なくて申し訳ございません。

以上